

エコ・ライス新潟

農林水産省表彰 2部門で優秀賞



れた。

可能な非常食「はんぶん米」の研究普及が、「プロタクト部門」では主要なアレルギーの小麦と乳、卵を使わない米粉スイーツ開発プロジェクトが、それぞれ評価さ

同社は震災発生後、被災地にはんぶん米を配布。同社マネジャーの豊永有さん(47)は「透析患者らは周囲に気遣い、食事を我慢したり、体調を悪化させたりしていた」という。

また、震災前から米粉スイーツの共同開発に取り組んでいた東京家政大生と市内の洋菓子店と共に、食物アレルギーがあり、県内に避難する子どもなどへ米粉を使用した菓子を配った。

「避難生活で体調を崩しては意味がない」と豊永さん。「被災時でも、おいしくて安全な食べ物を提供するための研究・活動を続けていく」と意

国産農産物の消費拡大を目指して農林水産省が実施する「フード・アクション・ニッポン アワード2011」の2部門でこのほど、エコ・ライスを新潟(長岡市)が優秀賞を受賞した。写真。いずれも東日本大震災の被災者支援活動で培われた実績が評価された。

「研究開発・新技術部門」はタンパク制限者も食べられる長期間備蓄